

令和8年度施設等利用給付認定申請書

青梅市長 殿

【申請にあたって同意する事項】

1. 施設等利用給付認定の審査および申請者や同居親族の市町村民税課税状況の確認に当たって、官公署に対し必要な文書の閲覧または資料の提供を求めること。

2. 申請書等に記載した内容は、施設等利用給付認定や施設等利用費の支給に関する情報として必要と認められる場合に、施設・事業者を提供すること。

3. 施設等利用費は、認定を受けた保護者に代わり、特定子ども・子育て支援提供者に支給される場合があること。

4. 新年度4月利用開始の場合は、認定事務が集中し審査等に日時を要するため、申請日に関わらず、最長で利用開始の前日まで審査結果のお知らせを延期する場合があること。

5. 申請内容が事実と相違した場合は、施設等利用給付認定を取り消されること。

6. 認定希望日現在で、企業主導型保育事業の利用がある場合は、本認定の申請ができないこと。

申請区分

☐ (第1号)

幼稚園（子どものための教育・保育給付の対象ではない私立幼稚園や国立大学附属幼稚園）、特別支援学校幼稚部の施設等利用給付認定を希望します。ただし、幼稚園や特別支援学校の預かり保育事業(※1)は利用しない。

☐ (第2号・第3号)

保護者の就労、疾病その他の理由により、幼稚園・認定こども園・特別支援学校(預かり保育事業(※1)も利用する)、認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業の施設等利用給付認定を希望します。

※1. 預かり保育事業には、当該幼稚園等が実施する預かり保育事業が、①平日、教育時間を含み提供時間数が8時間未満または②年間開所日数200日未満のいずれかの要件に該当する場合に利用可能な認可外保育施設を含みます。

※2. 提供された個人情報は、子育てのための施設等利用給付認定に必要なもののみに使用し、その他の目的では使用しません。

認定希望日（施設利用開始日）

令和

年

月

日

保護者

フリガナ

氏名

現住所

〒

—

日中の連絡先（電話番号）

*確実に連絡の取れる順に記入してください。

①

父携帯・母携帯
自宅・その他()

②

父携帯・母携帯
自宅・その他()

③

父携帯・母携帯
自宅・その他()

こども申請

フリガナ

氏名

生年月日

令

年

月

日

令和8年4月1日現在年齢

歳

利用(予定)施設名

所在地

同居者を記入してください。(※同居所に住民票がある方を全員記入して下さい。同居所内で世帯を分けている場合はその旨を必ず職員にお伝えください。)

保護者	氏名	申請子ども との続柄	生年月日	就労・通学・通園先等
1			昭・平 年 月 日	
2			昭・平 年 月 日	
同居の家族			大・昭 平・令 年 月 日	
			大・昭 平・令 年 月 日	
			大・昭 平・令 年 月 日	
			大・昭 平・令 年 月 日	

生活保護等の適用の有無

無 ・ 有 (年 月 日 保護開始) 担当者 ()

ひとり親家庭の状況

☐ 未婚
いつから

☐ 離婚
年

☐ 死別
月 日

☐ 行方不明

☐ その他 ()

※現況をお聴きすることがあります。

<第2号・第3号に申請する場合、必ず裏面も記入してください>

認定種別	☐ 申請こどもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している(第2号)	左記で第3号に該当し、住民税非課税世帯に該当する場合は、下の□にレ点を付けてください。
	☐ 申請こどもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過していない(第3号)	
☐ 住民税非課税世帯に該当		

保育を必要とする理由	該当する□にレ点を付けてください。											
	(子から見た続柄) 父・母・その他()	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	()
	(子から見た続柄) 父・母・その他()	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	()

表面記載の施設以外の認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する(予定含む)方は記入してください。

施設名	利用するサービスの種類	所在地
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	
	認可外 ・ 一時預かり 病児保育・子育て援助活動	

保育を必要とする理由について、次の必要書類を添付してください。

理 由	続 柄	添 付 書 類
就 労	父・母・その他	就労証明書
育 休	父・母・その他	就労証明書（育児休業欄に必要事項を記入してください。）
出 産	母・その他	出産（予定）日 令和 年 月 日 ※出産予定日を確認いたしますので母子手帳のコピーを添付してください。
病気・障害等	父・母・その他	① 病気等状況報告書、診断書 ② 病気等状況報告書、身体障害者手帳、愛の手帳等の確認 ※①・②のいずれかが必要です。
介護・看護	父・母・その他	① 介護・看護状況報告書、診断書または介護被保険者書の写し ② 介護・看護状況報告書、身体障害者手帳・愛の手帳等 ※①・②のいずれかが必要です。
災 害	父・母・その他	※あらかじめこども育成課保育・幼稚園係に御相談ください。
就 学	父・母・その他	学校法人の学校、専門学校等の在籍証明書、 および授業時間の分かるもの（カリキュラムなど）
求 職	父・母・その他	就職内定 無 ・ 有 ※就職内定がある場合、就労証明書が必要です。
その他	父・母・その他	※あらかじめこども育成課保育・幼稚園係に御相談ください。

市記入欄

父要件

母要件

認定区分	1 号	認定期間
	2 号・3 号	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日
決定 ・ 却下	交付年月日	
	令和 年 月 日	

受 付 印

令和8年度施設等利用給付認定申請書

青梅市長 殿

【申請】

1. 施設提供

2. 申請する

3. 施設

4. 新年知

5. 申請

6. 認定

・認定を受けたい方は、**認定を受けたい月の前月末までに申請手続きが必要です。**
＜例＞4月から認定希望→3月末までに申請が必要。

・申請書のほか、「**保育の必要性を証明するための書類**」を**父母それぞれ1部ずつご提出ください。**(詳細は申請書裏面をご覧ください。)

または資料の
事業者に提供
審査結果のお

申請区分

☐ (第1号)幼稚園(子等利用給付)

☒ (第2号)保護者の就外保育施設

就労・介護等の**保育を必要とする要件があり、認可外保育施設を利用する方はこちらにチェックして、「保育を必要とする要件を証明する書類」を添付してください。**

※0～2歳児の方は、住民税非課税世帯または特定の認可外保育施設を利用する課税世帯の第2子以降の場合のみ該当します。

※1. 預かり保育事業には、200日未満のいずれかの
※2. 提供された個人情報は、子育てのための施設等利用給付認定に必要なもののみに使用し、その他の目的では使用しません。

		認定希望日(施設利用開始日)		令和8年4月1日					
保護者	フリガナ	オウメ タロウ		〒	198-8701				
	氏名	青梅 太郎				現住所	青梅市東青梅1-11-1		
	日中の連絡先(電話番号) *確実に連絡の取れる順に記入してください。								
	①	070-XXXX-XXXX	父携帯・母携帯 自宅・その他()	②	0428-22-XXXX	父携帯・母携帯 自宅・その他()	③	080-XXXX-XXXX	父携帯・母携帯 自宅・その他()
子ども申請	フリガナ	オウメ コタロウ		R	令和8年4月1日現在年齢				
	氏名	青梅 小太郎				生年月日	4年6月1日	3歳	
利用(予定)施設名	〇〇〇園		所在地	青梅市東青梅1-11-1					

同居者を記入してください。(※同居所に住民票がある方を全員記入して下さい。同居所内で世帯を分けている場合はその旨を必ず職員にお伝えください。)

保護者	氏名	申請子どもとの続柄	生年月日	就労・通学・通園先等
	1 青梅 太郎	父	T・S・H・R 60年1月1日	会社員
	2 青梅 花子	母	T・S・H・R 1年2月1日	
同居家族	青梅 咲	姉	T・S・H・R 28年3月1日	小学〇年生
	4			
	5			
生活保護	ひとり			

・同居所に住民票がある方は全員記載していただきますが、同居所内で世帯を分けていたり、実際は別居している場合は別途手続きが必要です。

・別居していても生計を一にしている方がいる場合は併せてご記入ください。
(※「生計を一にする」とは、必ずしも同居を要件とするのではなく、就労や就学、療養等のために別居し、常に生活費全般、学費、療養費等を送金している場合も含みます。
別居かつ生計を一にする方がいる場合、別途、生計を一にしていることがわかる書類のご提出

認定種別	☒ 申請子どもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過している(第2号)	左記で第3号に該当し、住民税非課税世帯に該当する場合は、下の□にレ点を付けてください。 ☐ 住民税非課税世帯に該当																			
	☐ 申請子どもは、認定希望日時時点で満3歳に達する日以後の最初の3月31日を経過していない(第3号)																				
保育を必要とする理由	該当する□にレ点を付けてください。																				
	<table><tr><td>(子から見た続柄)</td><td>☒ 就労</td><td>☐ 育休</td><td>☐ 妊娠出産</td><td>☐ 疾病障害等</td><td>☐ 介護看護</td><td>☐ 災害復旧</td><td>☐ 求職活動</td><td>☐ 就学</td><td>☐ その他()</td></tr><tr><td>(子から見た続柄)</td><td>☐ 就労</td><td>☒ 育休</td><td>☐ 妊娠出産</td><td>☐ 疾病障害等</td><td>☐ 介護看護</td><td>☐ 災害復旧</td><td>☐ 求職活動</td><td>☐ 就学</td><td>☐ その他()</td></tr></table>		(子から見た続柄)	☒ 就労	☐ 育休	☐ 妊娠出産	☐ 疾病障害等	☐ 介護看護	☐ 災害復旧	☐ 求職活動	☐ 就学	☐ その他()	(子から見た続柄)	☐ 就労	☒ 育休	☐ 妊娠出産	☐ 疾病障害等	☐ 介護看護	☐ 災害復旧	☐ 求職活動	☐ 就学
(子から見た続柄)	☒ 就労	☐ 育休	☐ 妊娠出産	☐ 疾病障害等	☐ 介護看護	☐ 災害復旧	☐ 求職活動	☐ 就学	☐ その他()												
(子から見た続柄)	☐ 就労	☒ 育休	☐ 妊娠出産	☐ 疾病障害等	☐ 介護看護	☐ 災害復旧	☐ 求職活動	☐ 就学	☐ その他()												

表面記載の施設以外の認可外保育施設、一時保育事業、病児保育事業、子育て援助活動支援事業を利用する(予定含む)方は記入してください。

育休で新規申請を行う場合、就労復帰前提での申請となります。

認定開始月の翌月末までに就労復帰していただく必要がありますのでご注意ください。

<例> 保護者が5月15日に育児休業から復帰予定の場合

認定開始可能な月: 復帰する月の前月 = **4月から**

復帰しなければいけない期日(4月から認定開始の場合); 認定開始月の翌月末 = **5月31日まで**

保育を必要とする理由について、次の必要書類を添付してください。

理 由	続 柄	添 付 書 類
就 労	☒ 父・母・その他	就労証明書
育 休	父・ ☒ 母・その他	就労証明書 (育児休業欄に必要事項を記入してください。)
出 産	母・その他	出産 (予定) 日 令和 年 月 日 ※出産予定日を確認いたしますので母子手帳のコピーを添付してください。
病気・障害等	父・母・その他	① 病気等状況報告書、診断書 ② 病気等状況報告書、身体障害者手帳、愛の手帳等の確認 ※①・②のいずれかが必要です。
介護・看護	父・母・その他	① 介護・看護状況報告書、診断書または介護被保険者書の写し ② 介護・看護状況報告書、身体障害者手帳・愛の手帳等 ※①・②のいずれかが必要です。
災 害	父・母・その他	※あらかじめこども育成課保育・幼稚園係にご相談ください。
就 学	父・母・その他	学校法人の学校、専門学校等の在籍証明書、 および授業時間の分かるもの (カリキュラムなど)
求 職	父・母・その他	就職内定 無 ・ 有 ※就職内定がある場合、就労証明書が必要です。
その他	父・母・その他	※あらかじめこども育成課保育・幼稚園係にご相談ください。

市記入欄

父要件		母要件	
認定区分	1 号	認定期間	
	2 号・3 号	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	
決定 ・ 却下	交付年月日		
	令和 年 月 日		

受 付 印